

# 八ヶ岳発・注目の商品



タキイ種苗はギュギュッとコンパクトにまとまるペチュニア「ギューギュー」に新色2品種が注目の品種(写真)。黄色の「ハニー」は同シリーズ「イエロー」より濃い色合い、「ブルーアイ」はパープル系の花弁で黄色の目を持ち目を引く。同シリーズは一重咲き12、八重咲き4の16品種のラインアップで展開。

ゼラニウムには3シリーズを追加。「ムーンライト」はダークグリーンが特徴で、鮮やかな花色とのコントラストが楽しめる。「サニーデイ」は明るい葉色のシリーズ。「マルカダ」は花数の多いハイブリッドゼラニウム。連続開花性にも優れた3色での販売開始。



サカタのタネはサンパチェンス「オーキッド」(写真)など展示。サンパチェンスにはビビッドやトロピカルな色が多かった中で、涼しげな薄紫の色目。これまで限定販売だったが、全国販売を開始する。花着きはサンパチェンスの中でも良く、大きく生長するぐんぐんタイプだが、鉢植えにするとコンパクトにまとまる。

店頭に苗が少ない早春に10・5ポットで提供する「春待ち苗」には真紅のダイヤモンドを追加。プロに栽培相談できる「おうち野菜」には中玉トマト「夏てまり」が加わり、これで同シリーズのトマトは大中小の一通りそろった。



エム・アンド・ピー・フローラのペチュニア「花衣 紅水晶」(写真)はピンク系の花弁に白の縁取りが入る新品種。重ねのよい八重咲きの花弁が着物の重ねを連想させることから命名されている。花衣シリーズでは、黒に近い濃い紫の花弁に淡い黄色の縁取りの「黒真珠」が3年前に出て人気を集めており、紅水晶が追加されて色幅が広がった。

してそのまま着ける実を楽しめるジャングルトマトを展示。手間がかからないミニトマトとして注目を集める。イタリア野菜シリーズの「グストイタリア」では、これまで種子での販売だったイタリアの珍しいナス4種が苗でも販売されることとなった。



ハルティンは1シーズンで1000輪咲くという千咲きヒマワリ「サンビリーパブル」(写真)が注目の商品。春から秋まで連続開花し、花を着けながら株も大きくなる。ペチュニアでは今春に同社で一番人気の高かったミスマーベラスの姉妹品種、濃い赤の「フィオナ フラッシュ」が登場。



高松商事は初心者にも育ててもらいたいと、ローメンテナンスで楽しめるバラ「トゥルーブルーム」(写真)を全面に展示。病気になりにくい、虫が付きにくい、暑さに強いので春から秋まで咲き続ける性質。メーカーとして3カ月間の保証を付けて展開。



ゲブランナゴトヨはアンティークカラーのカリブラコア4品種をはじめ、さまざまに紹介。このカリブラコアなど女性スタッフが選別しており、ユーザーに多い女性の感覚に寄り添ったもの。ベージュとパープルの混じる八重咲きのペチュニア「花舞姫」(写真)はユニークな色合い



京成バラ園芸はオレンジとピンクの混ざり合ったロゼット咲きのポットローズ「ベビーロマンティカ」(写真)を紹介。切り花品種としても人気が高いが、株はコンパクトなので鉢植えにも向く品種として人気が出てきている。



花の大和は多彩な宿根草を展示(写真)。宿根草は種類が多く、特徴もつかみにくいので、バラに合う、草丈の高い、暑さに強いなど6つのタイプに分けてアソートで提案。



横浜植木はペチュニア6新品種など紹介。「ヨコハマ ブルーシャワー」(写真)は色の変わるパープル系の色合いで、咲き進むにつれ色が淡くなる。「同 コーラルリーフ」はサーモンピンクの中小輪の花。同時に展示されたタネなしピーマン「タネなっぴー」にも興味を持つ人が多かった。



豊幸園の新品種「越冬苗」はその名の通り、越冬して冬至芽の着いた寒さに強いポリュームのある大株苗。そのまま手間なく6月ごろに咲き、咲き終わった株をピンチすると秋に2度目の花が楽しめる。



取組は単色3本植え。おしゃれなキクを集めて提案。



サクシアは食品トレーを流用してパッケージングした花などを展示(写真)。東京フラワーポートとハクサン、リスパックで構成している。食品トレーを流用することで価格を抑え、廃棄処分も簡単。持ち運びしても傷まず、日持ちもすることから新たな需要を創造しようとしている。



ムラカミシードはビオラ「ももか」や小輪パンジー「わらく」を多彩に展示。ももかには従来品より花首が伸びにくくコンパクトになった「きいろインブ」、花弁が厚く花上りも良い「しろ」の新2品種を追加(写真)。わらくの新3品種も展示された。



H&Lプランテーションは同社主力のセダムのほか、最近人気の高いシダをガーデンフェーンとして提案(写真)。フェーンは18品種を一覧で紹介したり、テラリウムも展示。アロエなどの多肉植物もミックスで注目を集めた。



## 6 会場で活発に展示・商談



イワタニアグリグリーンは種苗ではコ...



童仙房ナーセリー&ガーデンは実着きの良いゴ...

長野県と山梨県の八ヶ岳南西麓の6会場(9月25・27日、展示商談会「フラワートライアルジャパン2018秋」)が開催された。11回目。JR茅野駅直結の茅野市民館をはじめとした6会場には87社が出展、全国から2621人が来場した。会期中には、注目すべき優れた品種や資材を選定するコンテストや情報交換懇親会なども行われた。主催はFTJ2018秋実行委員会。(5面にも関連記事)

## 長野・山梨でフラワートライアル

# 花の未来へ各社発信

ハクサンは世界の種苗会社が参画する植物の国際ブランド、ブルーアンウィナーズ(PW)の種苗を多数紹介(写真)。ピンクの八重咲きで白の覆輪が入るスーパーベル「ダブルピンクリップル」や、咲き進むにつれ花色が変化するマーガレット「ストロベリーホイップ」など多彩。これまで日本でPWを扱うのはハクサン1社で1年草150品種ほどの取り扱いだったが、日本植物パテントが加わりシュラブ40品種あまりが追加された。ブースにはアナベルの改良品種なども展示。また、WEB上でのPWの販売店検索やコミュニティサイトの紹介もあった。

- [1]面 フラワートライアルJ
- [2]面 家庭園芸普及協30周年
- [5]面 インターフローラ選考

### 誕生花-花言葉・誰の誕生日-

- 11月1日(休)友引「計量記念日」(1993) アケビ「唯一の恋」小倉優子 田中将大
- 11月2日(金)先負「北原千秋忌」(1942) キンモクセイ「真実」平田満 深田恭子
- 11月3日(土)仏滅「文化の日」(1948) キク黄「高潔」原口あきまさ 椎名佐千子
- 11月4日(日)大安「ユネスコ憲章記念日」(1946) ムラサキシキブ「愛され上手」尾野真千子
- 11月5日(月)赤口「電報の日」「縁結びの日」 サザンカ白「無垢」中川晃哉 鈴木このみ
- 11月6日(火)先勝「お見合い記念日」(1947) センノウ「恋のとくめき」小田茜 伊原剛志
- 11月7日(水)友引「立冬」「鍋の日」...



発行所  
株式会社 花卉園芸新聞社  
〒464-0850 名古屋市中区今池2-1-16 八咫ビル2B  
TEL 052-744-0733  
FAX 052-744-0739  
東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14 日本橋KNビル4階  
TEL 03-5201-3787 / FAX 3712  
© 花卉園芸新聞社 2018  
年間購読料 9600円(税・送料)  
2年間購読料 18000円(税・送料)  
お申込みは電話かメールで  
kakiengi@minos.ocn.ne.jp  
http://www.kakiengi.jp  
ニュースをお待ちしています  
メールがTEL:052-744-0733まで

植物の元気は、人の元気。地球の元気。やさしい植物活力素 **メネデル**。メネデル株式会社 menedael.co.jp